

ゆめつむぎ

北海道手稲養護学校
学校便り 第209号
令和7年10月10日(金)
発行者：校長 星野 健史

子ども達の確かな成長を支える地域・医療・療育・学校であるために
～支える人々の思いをひとつに～

校長 星野 健史

学校では「子どもの笑顔が何よりも力になります」という言葉をよく職員から聞きます。障がいのある子ども達に関わる全ての関係者も同じ思いで日々の仕事に向き合っていることと思います。今回は、子ども達の成長を支える人々の思いをひとつにする、本校が目指す「地域とともにある学校づくり」につながる9月の取組を3つ紹介します。

1つ目は、2日(火)に実施した学校公開です。毎年以下のような目的で開催しています。

- ・本校の教育活動などについて、地域・関係諸機関の方々に理解、啓発を図る機会とする。
- ・参加者の意見等を学校運営の参考にする機会とする。
- ・学校、保護者、地域、関係諸機関等が連携し幼児児童生徒を育成するきっかけとする。

学校公開では、学校概要の説明から始まり教材展示、校内見学ができます。今年は、児童デイサービス事業所の方から申し込みをいただき、学校での様子を見ていただきました。

2つ目は、本校とドナルド・マクドナルド・ハウスさっぽろを会場に6日(土)に開催された「こころのともフェス」です。一般社団法人ハートキッズライフリンクが主催し北海道立子ども総合医療・療育センター(コドモックル)が共催する北海道初のフェスです。豚の心臓を使った心臓外科医との手術体験を通じて命と病気の体感ができる「ハートキッズセミナー」が大人気でした。心臓外科医に興味をもってもらう絶好の機会が提供されていました。興味のある親子の参加が多い中、本校に転入学していた家族や地域住民の参加もありました。命を支える仕事や最先端の医療について学ぶことができる機会がここにあることはとても素晴らしいことと思います。

3つ目は、17日(水)に実施した稲穂金山活性化委員会と連携した地域防災力強化(学校と連携した防災訓練)です。コロナ禍で途絶えていましたが6年ぶりに地域消防活動相互支援協定に基づく秋の自衛消防訓練が復活しました。再開したばかりなので、稲穂・金山連合町内会の地域支援隊の方が各学級に入り、子ども達と一緒に煙体験や避難行動を行いました。ご参加いただきありがとうございました。近年は地球温暖化による自然災害が多く発生していることから、いざというときの住民どうしが助け合う「絆づくり」の大切さが再認識されています。本校に在籍中の子ども達にとって地域支援隊の皆様は、いざというとき学校に駆けつけてくれる心強い存在です。これからもどうぞよろしくお願いします。

9月以外にも手稲西小学校の児童が来校する交流学习や手稲西中学校の吹奏楽部が日頃の練習成果を披露しに来てくれる交流会などがあります。入院治療等で外出が難しい子どもたちですが地域の人々とのふれあいが互いを尊重し合う心を育んでいます。

入院中でも学び続けられる環境を提供する道内唯一の肢体不自由・病弱特別支援学校として地域・医療・教育との連携を一層強くし、未来の社会の創り手の育成に努めてまいりますので、引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

「同窓会の報告」

今年も本校を会場として同窓会が開催されました。毎年、同窓会への出席を楽しみにしている方も多く、久しぶりにお会いすることで自然と笑みを浮かべる様子が見られました。

今年は役員改選の年で、新しい役員の方々のお名前も加わり、新体制がスタートしました。

さて、親睦会のレクリエーションでは「ボッチャ」が行われました。Zoomで参加している方には、代理のプレイヤーを選んでもらい、その方に対して指示を出してもらいました。

指示に従った動きには笑いが生まれ、会場に出席している方々も真剣な表情で的を狙ってボールを転がそうとする様子が見られました。暑い日でしたが、ちょうどよくエアコンも効いており、会場内で冷たい飲み物を飲みながら、懐かしい話や現在の状況について会話が盛り上がりしました。

昨年よりも多くの方々に出席いただきました。来年度も7月第4土曜日に開催する予定です。来年も楽しい企画を準備しておりますので、ぜひご参加下さい。



幼稚部社会見学

9月9日(火)、幼稚部の幼児5名で札幌市円山動物園へ社会見学に行きました。正門をくぐるとすぐ、迫力たっぷりのワシやタカなどの猛禽(もうきん)類が出迎えてくれて、子どもたちは目を見開いていました。動物園の中では、オナガザル、エゾリス、ニホンザル、マンドリル、オランウータン、ペンギン、ライオン、キリンなど、たくさんの動物を見学しました。特にオランウータンはガラス越しに間近で見ることができて、見つめられると少し恐怖を感じて後ずさる子もいましたが、大きな体と優しい表情に子どもたちは大興奮でした。途中、見学に来ていた他校の児童がモルモットとウサギについて説明とクイズをしてくれ、みんなで楽しく参加しました。たくさん見学して回った後は、お土産コーナーで、ぬいぐるみやマグネットなど気になる品をじっくり選んで購入しました。帰りのバスでは、元気いっぱいに感想を話す子もいれば、心地よい疲れで目を閉じる子の姿もありました。満面の笑顔から、とても楽しい一日だったことが伝わってきました。それぞれお気に入りの動物を見つけることができたのではないのでしょうか?社会見学で経験したことをこれからの生活や遊びに生かしていきたいと思います。



中学部見学旅行

9月11日(木)から12日(金)にかけて、中学部の見学旅行を実施しました。1日目は、さっぽろテレビ塔とロイズチョコレートタウンを見学しました。テレビ塔では天候に恵まれ、遠く手稲山までくっきりと望むことができ、素晴らしい景色に感動しました。続いて訪れた当別町のロイズチョコレートタウンでは、私たちにとって身近なお菓子であるロイズのチョコレートがカカオ農園から工場を通り、そして私たちの手元に届くまでの流れを楽しく学ぶことができました。宿泊はガトーキングダムサッポロで、美味しい料理を味わい、ふかふかのベッドで心も体もリフレッシュしました。

2日目はサッポロファクトリーで買い物や昼食を楽しみ、その後、学校に戻ると中学部のみんなが温かく迎えてくれました。二日間を通してたくさんの学びと楽しい思い出をつくることができ、充実した見学旅行となりました。



「文化祭のお知らせ」 今年度、文化祭が変わります!

【日時】 1日目 令和7年10月17日(金) 9:50~12:15 校内開催日

2日目 令和7年10月18日(土) 9:20~12:05 一般公開日

【場所】 北海道手稲養護学校 体育館(舞台発表)、運動指導室、3階渡り廊下前ロビー等

【一般公開日(10月18日)プログラム】

9:00~ 受付開始(1階児童生徒玄関)

■幼稚部・小学部舞台発表(体育館)

9:20~ 小学部低学年

9:50~ 幼稚部

10:10~ 学校長あいさつ・来賓紹介

10:21~ 小学部中学年

10:48~ 小学部高学年

11:08~ 生徒会長挨拶

■舞台発表終業後、3階にて開催

11:20~11:50

中学部体験コーナー(運動指導室)

11:20~12:05

高等部バザー・福祉施設物販(3階渡り廊下前ロビー)

■作品展示

2階廊下(幼稚部・小学部) 3階廊下(中学部・高等部・訪問・病弱)

※一般公開日(10月18日(土))は、保護者、同窓生、旧職員、コドモックル職員、地域の方々にご来校いただけます。

※上履きと外靴を入れる袋を必ずお持ちいただき、紛失防止のため、持ち歩きをお願いします。

※受付は1階児童生徒玄関になります。コドモックル渡り廊下からは入退場できません。

※マスク着用、手指消毒にご協力ください。

※保護者と事前に申請いただいた方以外の写真・動画撮影を禁止させていただいております。

※ホームページ等で「第73回文化祭について(ご案内)」を改めてご確認ください。

北海道手稲養護学校 〒006-0033 札幌市手稲区稲穂3条7丁目6番1号

学校ホームページ <http://www.teineyogo.hokkaido-c.ed.jp/>

学校代表メール teineyogo-z0@hokkaido-c.ed.jp

